



ひなまつり



まいとし がつみっか おんな こ すこ せいちょう しあわ ねが いわ にんぎょう もも はな
毎年3月3日は、女の子の健やかな成長と幸せを願い、お祝いをする「ひなまつり」です。ひな人形や桃の花を
かざ ねが こ りょうり か し きせつ はな もも せっく よ
飾り、さまざまな願いを込めた料理やお菓子をいただきます。季節の花にちなんで、「桃の節句」とも呼ばれます。

さて、ひなまつりに食べる料理やお菓子といえば、どんなものがあるでしょう？ ひなあられ、ひしもち、ちらしずし、
はまぐりのうしお汁、じる しろざけ 白酒があります。それぞれに意味がありますが、そのなかから、「ひしもち」しょうかい を紹介します。

ひしもちは、みどり しろ もも 緑・白・桃(ピンク)の3色を重ねた、がた ひし形のもちです。「しろ ゆき した 白い雪の下から、みどりいろ しんめ めぶ もも 緑色の新芽が芽吹き、桃
はな さ はる ようす あらわ の花が咲く」春の様子を表しています。いろ かたち かさ かた ちいき 色や形、重ね方など地域によってちがいが
あるそうです。

きょう きゅうしょく 今日の給食には、みなさんの成長と幸せを願って、お花のかたちのひなまつり
とうじょう ゼリーが登場します。それでは、今日の給食もおいしく楽しくいただきましょう。

